

2020年度

泉州二次医療圏「地域医療構想」 現状と今後の方向性

大阪アプローチ

圏域ごとのデータに基づく分析をもとに
公民のイコールフットイングで
病床機能分化の議論を進める

Contents

1 泉州二次医療圏の概要

- (1) 今後の医療需要の見込み
- (2) 医療体制の概要
- (3) 診療実態の分析の結果

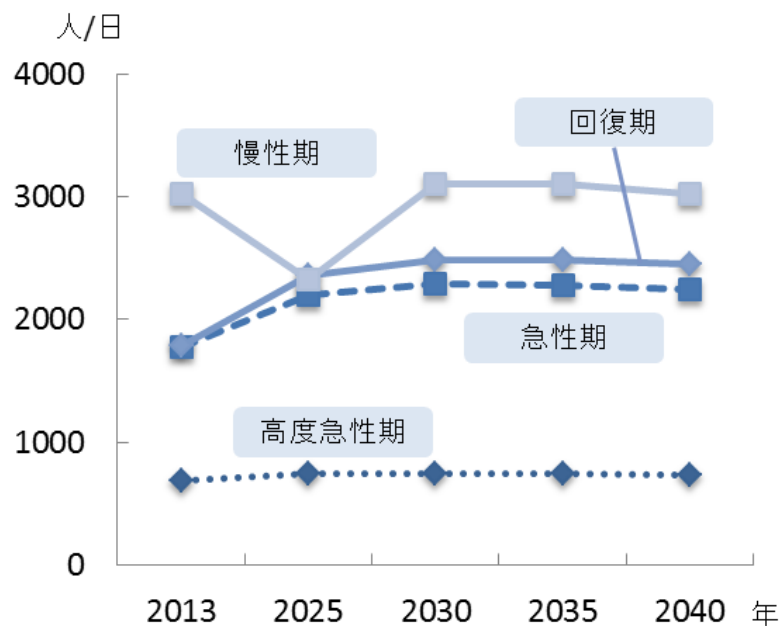
2 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2025年に各病院が検討している病床機能
- (2) 2025年に各病院が検討している病床機能のまとめ

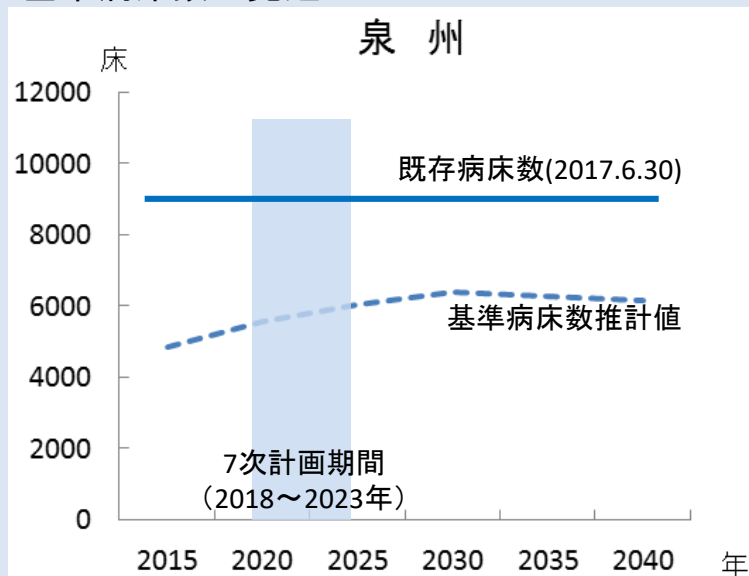
1 泉州二次医療圏の概要 (1) 今後の医療需要の見込み

泉州二次医療圏では、今後、2030年をピークに医療需要(特に、急性期と回復期)が増加する見込みである

● 病床機能ごとの医療需要の見込み(総計)



● 基準病床数の見込み



基準病床数の将来見込みでは、2030年においても、既存病床数に達しない見込み。

	2013年	2025年		2030年		2035年		2040年	
	(人/日)	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年	(人/日)	対2013年
高度急性期	692	745	1.08	749	1.08	741	1.07	729	1.05
急性期	1,772	2,198	1.24	2,286	1.29	2,279	1.29	2,247	1.27
回復期	1,781	2,361	1.33	2,490	1.40	2,487	1.40	2,455	1.38
慢性期	3,027	2,321	0.77	3,098	1.02	3,101	1.02	3,025	1.00
合計	7,272	7,625	1.05	8,623	1.19	8,608	1.18	8,456	1.16

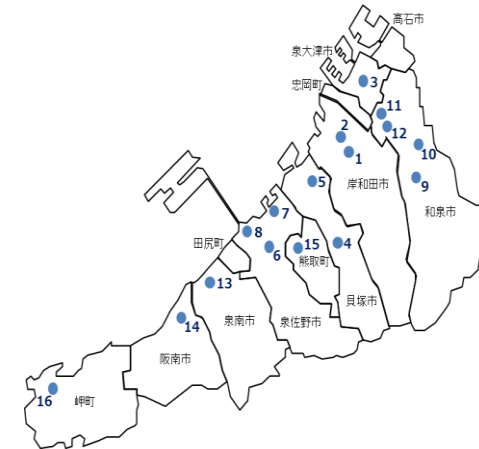
参照：第7次大阪府医療計画
一部改編

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要①

泉州二次医療圏では、新公立病院改革プラン補足調査対象病院が7病院、公的医療機関等2025プラン対象病院が2病院である

●主な医療施設の状況

所在地	病院名	新公立病院改革プラン補足調査対象	公的医療機関等2025プラン対象病院	特定機能病院	地域医療支援病院	社会医療法人開設病院	公的医療機関等	府立病院機構	在宅療養後方支援病院	がん診療拠点病院	三次救急医療機関	災害拠点病院	特定診療災害医療センター	周産期母子医療センター	感染症指定医療機関	結核病床を有する病院	エイズ治療拠点病院
1 岸和田市	市立岸和田市民病院	○			○												
2 岸和田市	医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院								○	○	○	○					
3 泉大津市	泉大津市立病院	○								○				○			
4 貝塚市	社会医療法人慈薫会河崎病院					○											
5 貝塚市	市立貝塚病院	○						○		○							
6 泉佐野市	社会医療法人栄公会佐野記念病院					○											
7 泉佐野市	医療法人康生会泉佐野優人会病院								○								
8 泉佐野市	りんくう総合医療センター	○			○		○			○	○	○		○	○		○
9 和泉市	社会医療法人啓仁会咲花病院					○											
10 和泉市	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター	○					○	○	○					○	□		
11 和泉市	府中病院		○		○	○				○							
12 和泉市	和泉市立総合医療センター	○						○		○							
13 泉南市	社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会新泉南病院		○					○									
14 阪南市	社会医療法人生長会阪南市民病院	○						○									
15 熊取町	永山病院					○											
16 岬町	医療法人誠人会与田病院								○								
合計		7	2	0	3	5	8	1	4	7	2	2	1	3	1	0	1



2020年10月末時点
【対象病院数61の内訳】
公立病院：7
公的病院：2
民間等病院：52

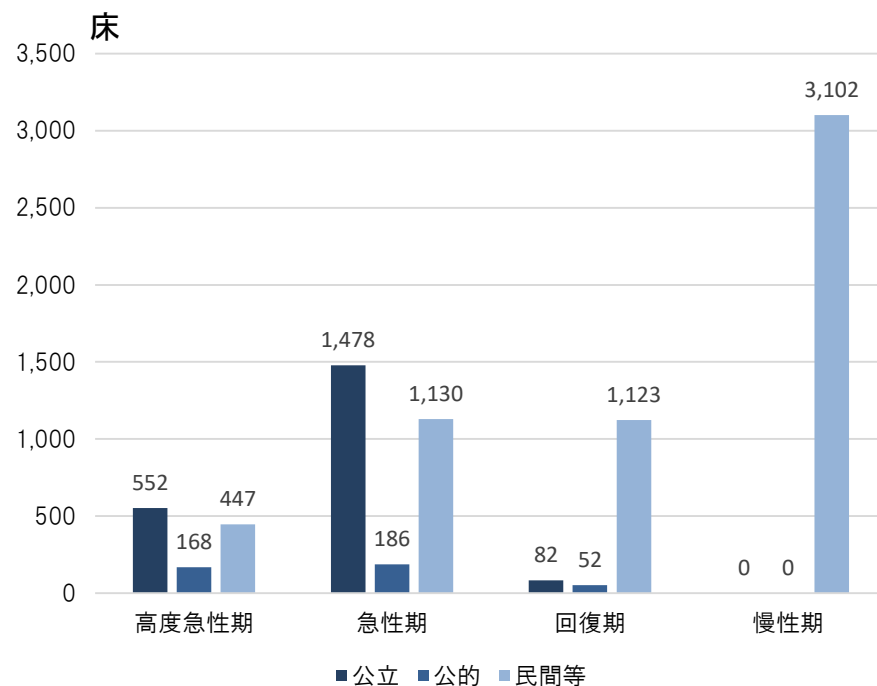
1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要②(病床機能別実態)

回復期・慢性期において、民間病院等が有する病床数が多い

● 病院プラン提出

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	7	7	100%
公的	2	2	100%
民間等	52	52	100%
合計	61	61	100%

● 病床機能別病床数

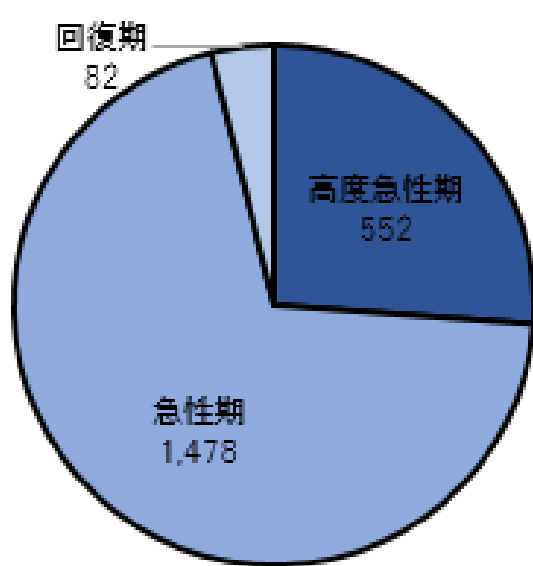


参照：2020年度病院プラン調査等

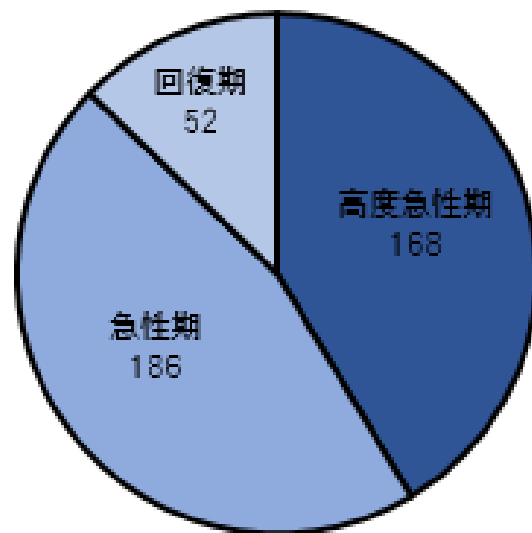
1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要③(公民別病床機能)

公立・公的・民間等、それぞれにおいて有する 病床機能の割合は異なっている

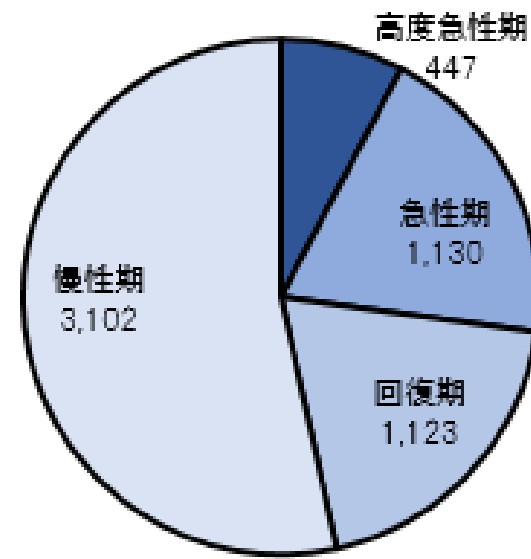
●公民別病床数の病床機能別割合(病院プラン等提出60(61)病院(公立7(8)、公的2、民間等51))



公立
病床数 (合計)
2,112床



公的
病床数 (合計)
406床



民間等
病床数 (合計)
5,802床

参照：2020年度病院プラン調査等

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要④(公民別病床機能)

●【参考】保健所管内別病床機能別割合

病床機能別病床数【令和2年7月1日時点】(和泉保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	182	678	40	0	900
公的	168	186	26	0	380
民間等	0	316	260	755	1,331
計	350	1,180	326	755	2,611

病床機能別病床数割合【令和2年7月1日時点】(和泉保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	20.2%	75.3%	4.4%	0.0%	100%
公的	44.2%	48.9%	6.8%	0.0%	100%
民間等	0.0%	23.7%	19.5%	56.7%	100%
計	13.4%	45.2%	12.5%	28.9%	100%

病床機能別病床数【令和2年7月1日時点】(岸和田保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	116	533	0	0	649
公的	0	0	0	0	0
民間等	447	244	501	944	2,136
計	563	777	501	944	2,785

病床機能別病床数割合【令和2年7月1日時点】(岸和田保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	17.9%	82.1%	0.0%	0.0%	100%
公的	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
民間等	20.9%	11.4%	23.5%	44.2%	100%
計	20.2%	27.9%	18.0%	33.9%	100%

病床機能別病床数【令和2年7月1日時点】(泉佐野保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	254	267	42	0	563
公的	0	0	26	0	26
民間等	0	570	362	1,403	2,335
計	254	837	430	1,403	2,924

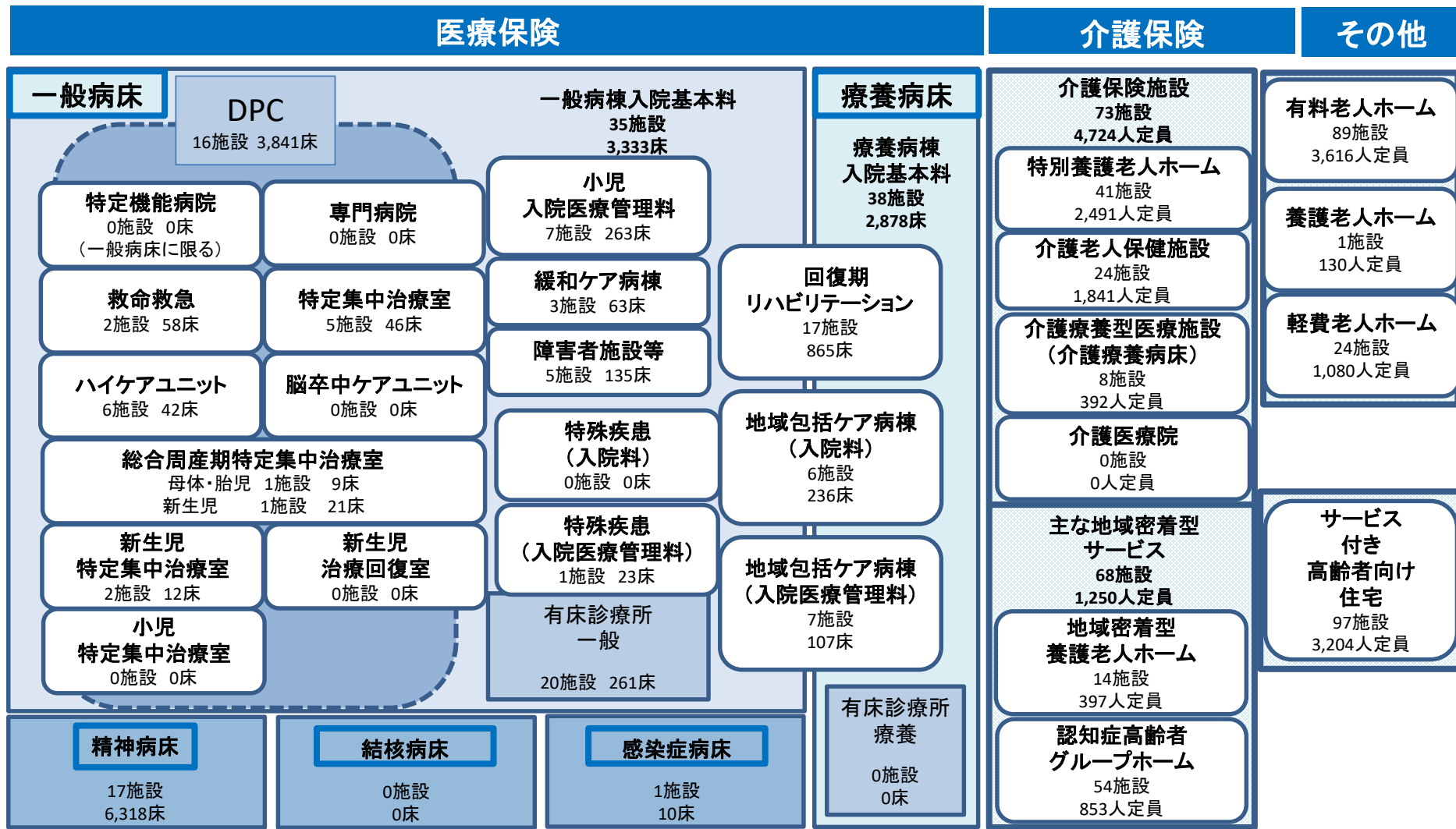
病床機能別病床数割合【令和2年7月1日時点】(泉佐野保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	45.1%	47.4%	7.5%	0.0%	100%
公的	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
民間等	0.0%	24.4%	15.5%	60.1%	100%
計	8.7%	28.6%	14.7%	48.0%	100%

参照 2020年度病院プラン調査等

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑤(医療介護提供体制)

医療・介護提供体制は、多くの機能・施設から構成されているが、泉州二次医療圏には特定機能病院がなく、精神科病院が多いという特徴がある

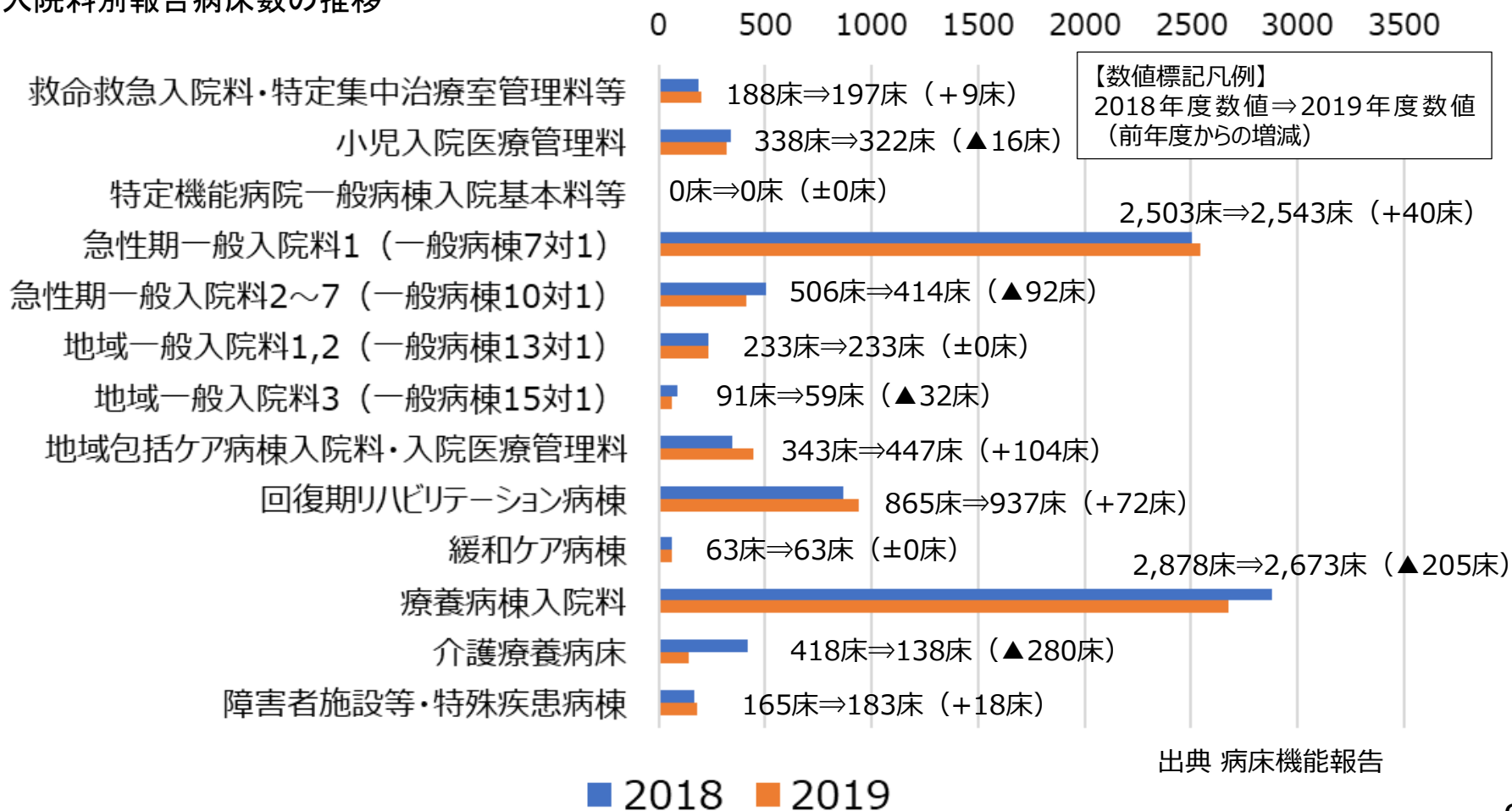


出典 「医療保険」病床機能報告(2017年7月1日時点の医療機能：2018年10月集計)ただし、次項目は右記のとおり、精神科病床・結核病床・感染症病床(大阪府健康医療部資料(2019年3月31日現在))「介護保険・その他」大阪府福祉部資料(認知症高齢者グループホームは2018年1月1日現在、その他施設は2019年4月1日現在)

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑥(入院料別の経年変化)

急性期一般入院料1・地域包括ケア病棟入院料、回復期リハビリテーション病棟の報告病床数は、昨年度より増加

●入院料別報告病床数の推移



出典 病床機能報告

1 泉州二次医療圏の概要 (2) 医療体制の概要⑦(転換補助金)

「病床転換促進事業補助金」の交付病院数は府全体で増加傾向であり、泉州二次医療圏においては3病院に対し、交付実績がある

大阪府全体

病床転換促進事業補助金（実績）

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	3	3	3	119	119	119
2016年	5	3	0	103	63	0
2017年	7	5	2	303	125	41
2018年	7	6	0	315	285	0
2019年	8	4	1	256	44	6
合計	30	21	6	1096	636	166

泉州

	補助金交付病院数			補助金交付病床数		
		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院		(内) 病床転換完了	(内) 公立・公的病院
2015年	0	0	0	0	0	0
2016年	1	0	0	24	0	0
2017年	2	2	1	52	52	24
2018年	0	0	0	0	0	0
2019年	0	0	0	0	0	0
合計	3	2	1	76	52	24

1 泉州二次医療圏の概要 (3) 診療実態の分析の結果

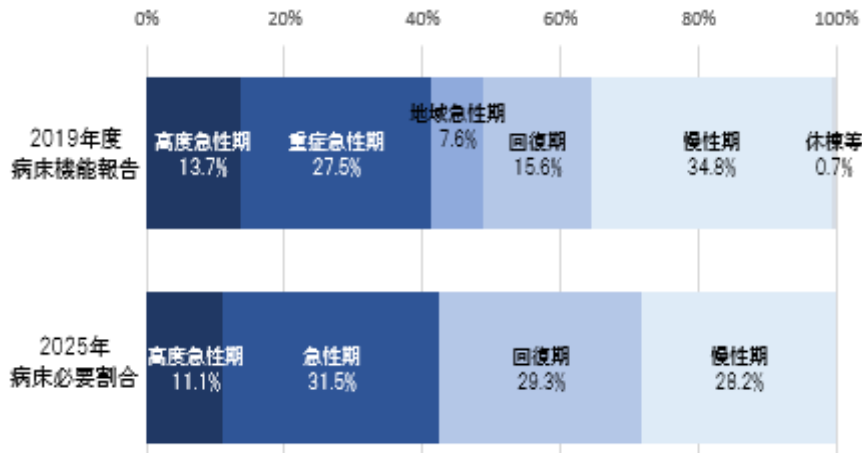
病床数の必要量における回復期機能を担う病床数の確保には、
泉州二次医療圏で約5%程度同機能への転換が必要と推計

● 病床機能報告と病床数の必要量の比較

区分	年度	高度急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等	未報告等	合計	
			重症急性期	急性期(不明)	地域急性期						
病床数の必要量	2013	923	2,271			1,979	3,291			8,464	
病床機能報告	2014	612	3,647			935	3,409	39	297	8,939	
病床機能報告	2015	618	3,562			970	3,251	55	452	8,908	
病床機能報告	2016	932	3,265			931	3,479	118	171	8,896	
病床機能報告	2017	1,044	3,371	2,248	244	879	1,039	3,321	76	0	8,851
病床機能報告	2018	1,166	3,042	2,155	12	875	1,251	3,337	65	0	8,861
病床機能報告	2019	1,168	2,984	2,336	0	648	1,327	2,959	59	0	8,497
病床数の必要量【既存病床数内】	2025	942	2,673				2,488	2,393			8,497
病床数の必要量【オリジナル】	2025	993	2,818				2,623	2,523			8,957

● 病床機能報告（2019年度）と病床数の必要量（2025年）の割合の比較

区分	年度	高度急性期	急性期			回復期	慢性期	休棟等
			重症急性期	急性期(不明)	地域急性期			
病床機能報告	2018	13.2%	24.3%	0.1%	9.9%	14.1%	37.7%	0.7%
病床機能報告	2019	13.7%	27.5%	0.0%	7.6%	15.6%	34.8%	0.7%
病床数の必要量	2025	11.1%	31.5%			29.3%	28.2%	



サブアキュート・ポスト アキュートリハビリ機能の現状と将来の予測

① 病床機能報告(地域急性期+回復期)

2018年度	24.0%
2019年度	23.2%

② 病床数の必要量(回復期)

29.3%

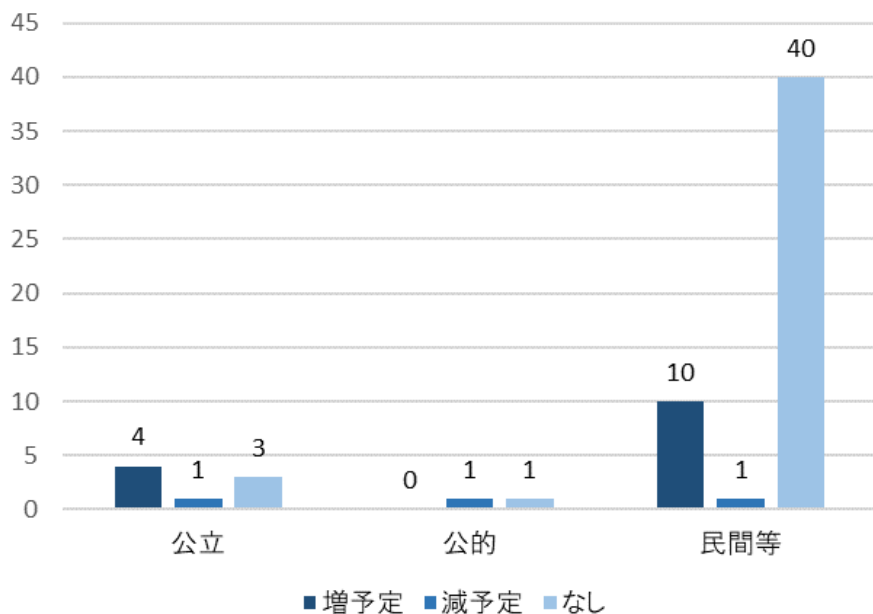
割合の差
6.0%
(約500床)

2 将来のあるべき医療体制に向けて

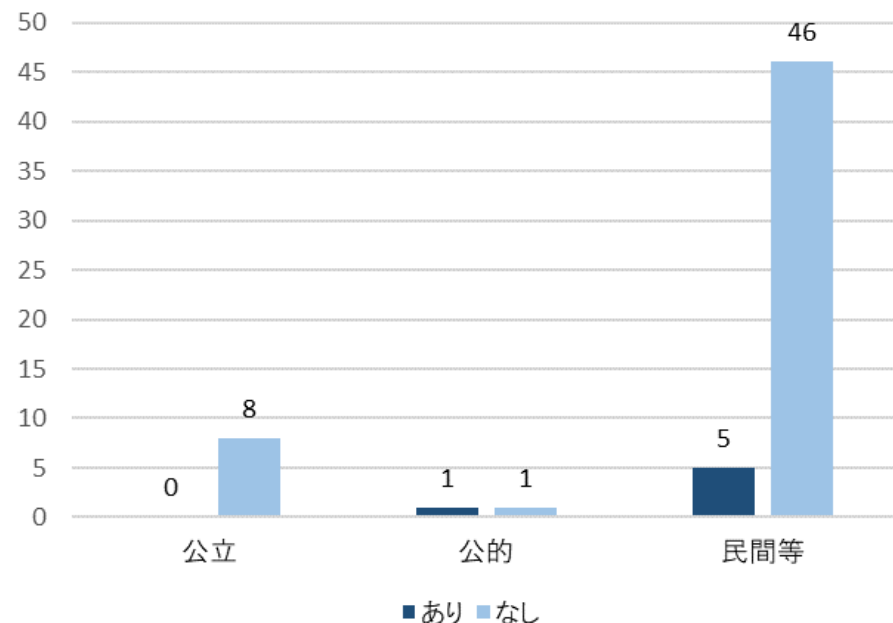
(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

診療科見直し予定ありは23%、建て替え検討ありが31%となっている。

● 2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無



● 2025年までの建て替えの検討の有無



参照 2020年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて

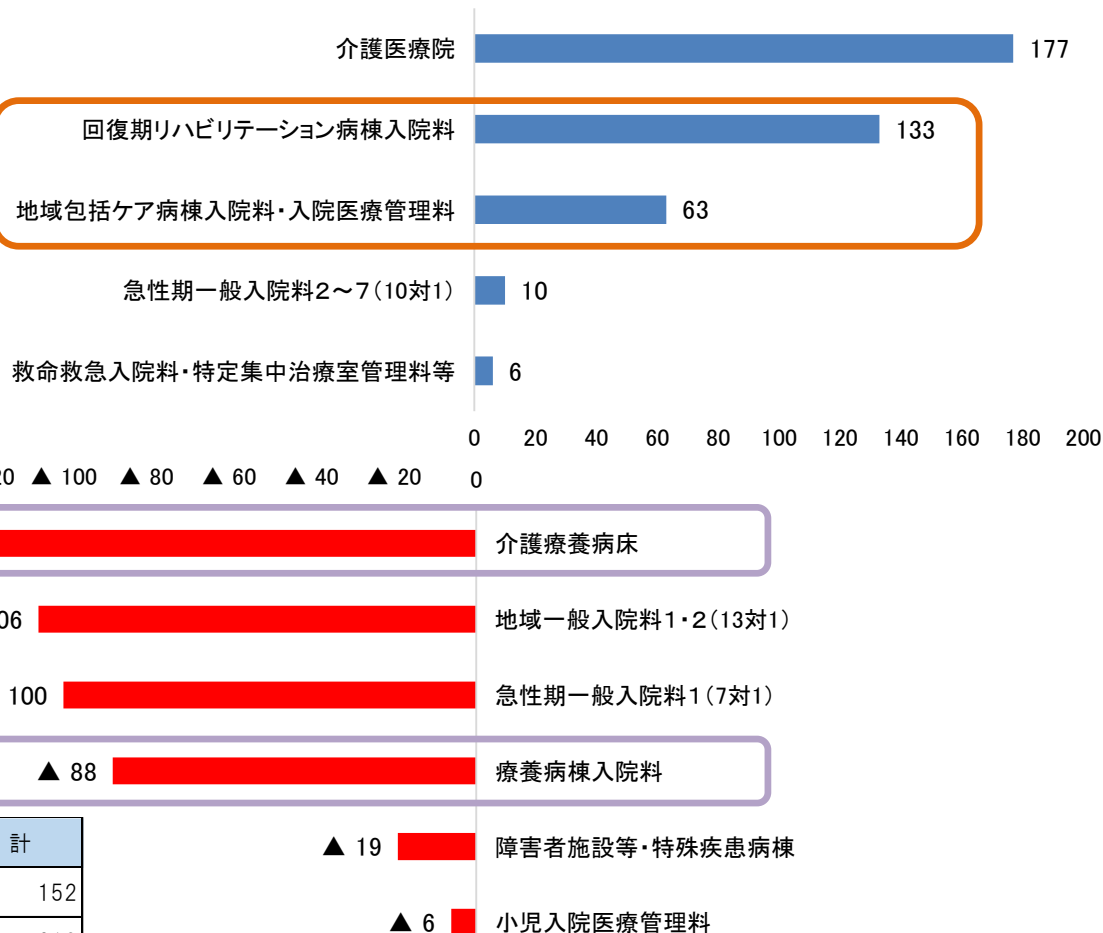
(1) 2025年に向け各病院が検討している病床機能②

各病院が検討している病床機能等の変更は、 構想が目指す病床機能分化の方向性と概ね一致

●入院料別の検討状況※

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している 入院料別
(病床機能別) 病床数総計から各病院の
現在の入院料別 (病床機能別) 病床数の
総計を差し引いて算出)



●公立・公的・民間別の検討状況※

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	464	▲ 296	▲ 16	0	152
公的	▲ 168	▲ 139	94	0	▲ 213
民間等	0	▲ 54	91	▲ 129	▲ 92
計	296	▲ 489	169	▲ 129	▲ 153

出典 2020年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している病床機能③

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
泉大津市	泉大津市立病院	6	208	16	0	0	230
和泉市	府中病院	168	186	26	0	0	380
計		174	394	42	0	0	610



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2024年度	泉大津市立病院	6	76	0	0	82
	(仮称) 新泉大津市立病院	168	132	0	0	300
	府中病院	0	47	120	0	167
計		174	255	120	0	549
増減		0	▲ 139	78	0	▲ 61

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
岸和田市	岸和田徳洲会病院	341	0	0	0	0	341
泉佐野市	東佐野病院	0	59	0	79	0	138
計		341	59	0	79	0	479



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2022年4月	岸和田徳洲会病院	341	59	0	0	400
	東佐野病院	0	0	0	79	79
計		341	59	0	79	479
増減		0	0	0	0	0

住所	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	非稼働	計
高石市	高石藤井病院	0	58	65	40	0	163
	高石心臓血管病院	0	41	0	0	0	41
	福田病院	0	0	0	40	0	40
計		0	99	65	80	0	244



再編統合予定時期	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
2021年	高石藤井病院	0	58	68	41	167
	高石心臓血管病院	0	41	0	0	41
計		0	99	68	41	208
増減		0	0	3	▲ 39	▲ 36

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

●【参考】保健所管内別病床機能の検討状況※

病床機能別増減表(和泉保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	464	▲ 296	▲ 16	0	152
公的	▲ 168	▲ 139	94	0	▲ 213
民間等	0	▲ 24	61	▲ 29	8
計	296	▲ 459	139	▲ 29	▲ 53

病床機能別増減表(岸和田保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	0	0	0	0
民間等	0	29	30	0	59
計	0	29	30	0	59

病床機能別増減表(泉佐野保健所管内)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
公立	0	0	0	0	0
公的	0	0	0	0	0
民間等	0	▲ 59	0	▲ 100	▲ 159
計	0	▲ 59	0	▲ 100	▲ 159

※2025年に向けた検討状況

各病院の2025年に検討している 入院料別(病床機能別)病床数総計から各病院の現在の入院料別(病床機能別)病床数の総計を差し引いて算出)

参照 2020年度病院プラン調査等

2 将来のあるべき医療体制に向けて

(2) 2025年に向け各病院が検討している病床機能のまとめ

○将来に向けて、療養病床は減少し、地域包括ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟の病床数は増加する傾向が見込まれる。